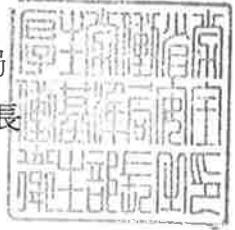


平成27年8月6日

石灰石鉱業協会会長 殿

厚生労働省労働基準局
安全衛生部長



平成27年下半期の安全衛生対策の推進について（取組依頼）

貴会におかれましては、日頃より安全衛生行政へのご理解、ご尽力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、製造業における労働災害の発生状況につきましては、昨年は上半期に被災者数が前年比で大幅に増加し、8月の労働災害のない職場づくりに向けた緊急対策をはじめとする関係各位の精力的な取組の結果、下半期においては災害は減少しましたが、残念ながら通年では、休業4日以上死傷災害が前年を上回る結果となりました。平成27年上半期においても引き続き減少傾向にはあるものの、第12次労働災害防止計画（平成25年から平成29年までの5か年計画）の目標達成に向けて、更なる取組が必要です。

業務上疾病の被災状況を見ると、長期的には減少していますが、平成26年は前年と比較して業務上疾病による死傷者数が増加しており、とりわけ製造業では腰痛が760件発生し、前年から約1割増加している状況です。また、平成26年度の精神障害の労災支給決定件数が497件と過去最多となり、製造業はこのうち81件を占めるなど、職場におけるメンタルヘルス対策や過重労働対策も重要な課題となっています。加えて、化学物質による眼等の薬傷・やけどなど、保護眼鏡等の基本的な保護具の着用があれば予防できる重篤な災害も依然として発生しています。

このため、厚生労働省においては、平成27年度「全国労働衛生週間」（準備期間：9月1日～9月30日、本週間：10月1日～7日）、過労死等防止啓発月間（11月）等の機会をとらえ、平成27年下半期を通して職場の健康と安全の取組を促進していくこととしております。

貴協会におかれましては、会報、ホームページ、会合等関係事業者が参集する機会などにおいて、傘下の会員事業場に対し、平成26年の業務上疾病や転倒災害等の発生状況、平成27年下半期の重点的な取組をご周知いただくとともに、業界一体となって、特に下記重点事項に取り組んでいただきますよう、特段のご配慮をお願いいたします。

1. 腰痛予防対策

- ア 重量物取扱い作業、立ち作業、座り作業での腰痛のリスクアセスメント及びリスク低減対策の実施
- イ 作業標準の策定及び腰痛予防に関する労働衛生教育（雇入れ時教育を含む）の実施

2. 化学物質対策

- ア 化学物質のリスクアセスメントの義務化に向けた環境整備として化学メーカーなどにおける SDS 交付状況の点検及びユーザー企業における SDS 入手状況等の点検の実施
- イ 化学物質による薬傷・やけど対策の周知等

3. メンタルヘルス対策

- ア 平成 27 年 12 月 1 日に施行される改正労働安全衛生法に基づくストレスチェック制度に係る取組への準備
- イ 「労働者の心の健康の保持増進のための指針」等に基づくメンタルヘルス対策の推進

4. 転倒災害防止対策

- 転倒災害の防止を重点とした安全活動、安全衛生教育の実施（4 S 活動、KY 活動、危険の「見える化」の推進、雇入れ時教育の徹底）

5. 機械災害防止対策

- 機械の本質安全化を図るためのリーフレットを活用した周知

6. 熱中症予防対策

- 暑さ指数（WBGT 値）が基準値を超えると予想される場合、作業時間の見直し及び単独作業の回避

7. 安全衛生優良企業公表制度の推進

安全衛生優良企業公表制度を周知し認定申請を勧奨していただきたいこと。

まずは各事業場で厚生労働省ホームページの安全衛生優良企業の自己診断サイトにアクセスして、自社の安全衛生に係る取組状況を確認していただきたいこと。

（本年 9 月～11 月の 3 か月間は「安全衛生優良企業重点周知啓発キャンペーン」期間として行政において重点的な周知を行います。）

(参考)

以下の URL にて、関連情報をご覧いただけます。併せてご紹介くださいますようお願い申し上げます。

○労働災害発生状況

<http://www.mhlw.go.jp/bunya/roudoukijun/anzeneisei11/rousai-hassei/index.html>

<http://anzeninfo.mhlw.go.jp/information/sokuhou.html>

○平成 26 年 業務上疾病発生状況等

<http://www.mhlw.go.jp/bunya/roudoukijun/anzeneisei11/h26.html>

○労働安全衛生法の改正について

http://www.mhlw.go.jp/file/06-Seisakujouhou-11200000-Roudouki_junkkyoku/0000050905.pdf

○職場のあんぜんサイト

<http://anzeninfo.mhlw.go.jp/>

○平成 27 年度「全国労働衛生週間」実施要綱

<http://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/0000091153.html>

○腰痛予防対策

- ・職場における腰痛予防の取組を！

<http://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/youtsuushishin.html>

- ・腰痛予防対策

http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/roudoukijun/anzeneisei02.html

○化学物質による薬傷・やけど対策

<http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/yakushouyakedo.html>

○メンタルヘルス対策

- ・働く人のメンタルヘルス・ポータルサイト「こころの耳」

<http://kokoro.mhlw.go.jp/>

- ・職場におけるメンタルヘルス対策・過重労働対策・心身両面にわたる健康づくり (THP)

<http://www.mhlw.go.jp/bunya/roudoukijun/anzeneisei12/>

○転倒災害防止対策

<http://anzeninfo.mhlw.go.jp/information/tentou1501.html>

○機械災害防止対策

<http://www.mhlw.go.jp/new-info/kobetu/roudou/gyousei/anzen/dl/150722-1.pdf>

○熱中症予防対策

http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/roudouki_jun/anzen/anzeneisei02.html

○安全衛生優良企業公表制度

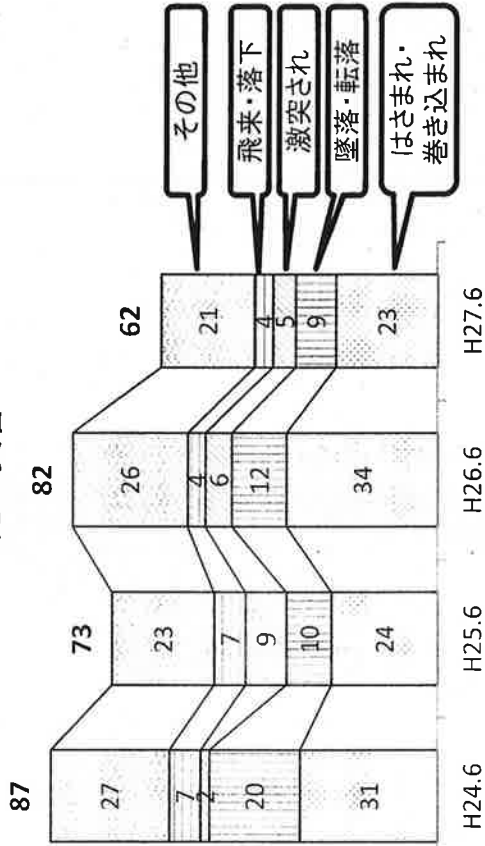
http://anzeninfo.mhlw.go.jp/shindan/shindan_index.html

重点業種対策 製造業

労働災害発生状況

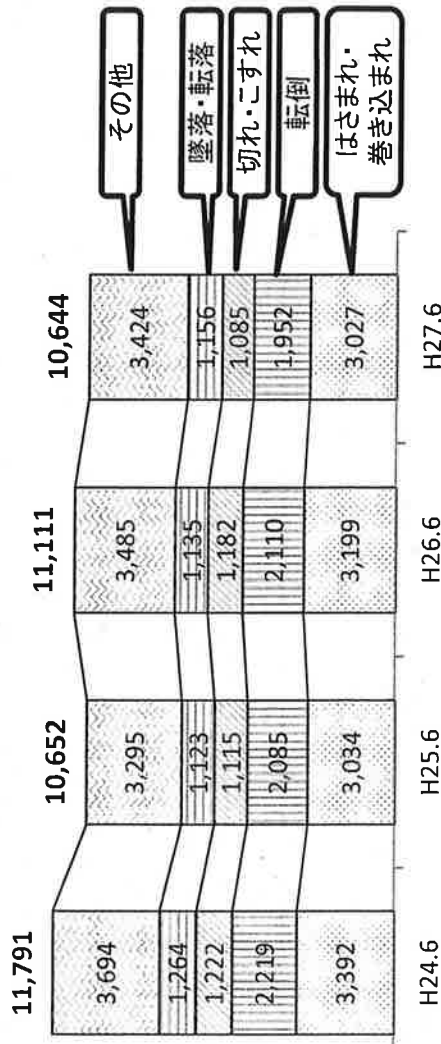
- 死亡災害、死傷災害ともに、最も件数が多い「はさまれ・巻き込まれ」は増減を繰り返している。
- 死亡災害の「墜落・転落」や、死傷災害の「転倒」は、いずれも大きく減少している。

死亡災害



	1月	2月	3月	4月	5月	6月
当月増減	▲1	▲12	▲1	▲7	+5	▲4
累計	▲1	▲13	▲14	▲21	▲16	▲20

死傷災害



	1月	2月	3月	4月	5月	6月
当月増減	▲59	▲342	+73	▲39	▲104	+4
累計	▲59	▲401	▲328	▲367	▲471	▲467

下半期における重点対策

- 重篤な災害に陥りやすい機械災害の防止（機械の本質安全化など）に引き続き力点を置く。
- 来年6月の化学物質のリスクアセスメント義務化に向けた環境整備として、化学や鉄鋼などのメーカー等（川上産業）におけるSDS交付状況の点検等を行う。
- 重量物取扱い作業、立ち作業、座り作業での腰痛の予防